

生麦中だより

令和8(2026)年 8・9月号



《 共に育ち、学び続ける 》

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/namamugi/>

いつの日かの思い出のために

校 長 小倉 孝行

この度の「令和8年熊本地震」、「令和8年8月千葉豪雨」により被災された皆様ならびにそのご家族の皆様
に心よりお見舞い申し上げます。被災地の日も早い復興と、一日も早く安心して平穏な生活に戻られますこと
を心よりお祈り申し上げます。

長い夏休みが終わり、2学期がスタートしました。夏休みの間、保護者、地域の皆様には生徒たちを見守っ
ていただきありがとうございました。いくつかの地域行事に伺い、皆様が生徒たちに優しく声をかけていた
だっている姿を拝見できてうれしかったです。

夏休みが始まる前、新聞部の部長さんが校長室に来て、私の好きな食べ物について取材してくれました。卵
の固いオムライスが好きです。記事を読んだ何人かの生徒が「私も好きです。」「卵はとろとろの方がいいな。」
等と教えに来てくれました。食べ物の話を聞くと自然と顔がほころびます。

8月のある夜、久々に母の料理を食べました。普段、母は一人で食事をしているので、自分で簡単なものを
作るか、近所で買ってきたお惣菜を少し食べるくらいです。火をあまり使わないので、どこか安心している私
がいます。私は野菜を食べることがとても苦手でした。それでも歳を重ね、健康にも多少は気を遣うようにな
り、野菜を食べ、最近はおいしくいただいています。実家は八百屋でしたが、野菜を食べない私に、家族から
食べなさいと言われたことはありませんでした。ただ、いつもおかずの上にひとかけらの野菜が乗り、「飾り
だから」と言われていたことを覚えています。(それでも必ず残していましたが)

その日、母は「肉じゃが」を作っていました。じゃがいもは、幼い頃の私が食べられた数少ない野菜でした。
ですから当時の私のお皿には、正真正銘の「肉」と「じゃがいも」だけの「肉じゃが」がよそられました。特
に、味がよく染み込み、煮崩れをしたじゃがいもが大好物でした。小鉢に盛られた肉じゃがは、あの頃と同じ
「肉じゃが」。しかも煮崩れしたもの。そして、あの頃と同じ、透き通るくらい薄く小さな銀杏切りの人参が
1枚、肉じゃがの上に乗っていました。テーブルに向かい合って座る母と私。いい大人なんだからそれくらい
食べなさいという母心なのか、それとも目の前にいる私を「幼い頃の私」と錯覚しているのか。煮崩れは私の
好みを覚えていてくれたのか、それとももう思うように料理を作ることができないのだろうか。色々なことが
頭をよぎり目が熱くなりました。「もう人参くらい食べられるよ。(大きい人参はまだだめだけど)」と言おう
と思いましたがやめました。会話はなく、テレビのお笑い番組を見ながら10分ほど。おいしかったよと言
うと、母は「そう」と言ってくれました。あと何回、母が作った料理を食べられる機会があるのだろうか。ク
ーラーをかけた車の中で、母に合う安全なコンロはないかなとスマートフォンで検索していました。

この夏、皆様にはどのような思い出ができたのでしょうか。

秋はゆっくりと時が流れます。これからお子さんは、学習や行事、趣味など自分のペースに合わせてじっく
り取り組んでいきます。皆様にはお子さんがチャレンジする姿を見守っていただき、優しい言葉をかけていた
だけでしたらありがたいです。皆様の思いや願いを伝えるのもいい機会です。少しの間お子さんの横に座るだ
けでも、一緒に星空を眺めるだけでもいいのかもしれません。きっと、お子さんと同じ時間を分かち合うこと
で、お子さんはいつの日かよみがえる皆様との思い出を、心の中に一つ一つ刻んでいくように思います。そし
て、その積み重ねが、家族が共に生きてきた証になるような気がします。

今日から学校が始まりましたが、普段の生活リズムに慣れなかったり、様々な不安を抱えたり
しているお子さんもいると思います。生徒一人ひとりとの会話を大切に、教育活動を進めて
参ります。もし、ご家庭でお困りのことがありましたら学校へご連絡ください。まだまだ暑い
日が続きますが、2学期もどうぞよろしくお願ひいたします。



「8組 夏休み進路学習会」を開催しました

8月6日(木)、本校にて8組を卒業した高校1年生から3年生を招き、在校生の8組の生徒、保護者が、高校生活についての話を聞くという「夏休み進路学習会」を開きました。当日は20名以上の卒業生が来校し、在校生に「高校生活では自分で自分を管理することが大切になる。自分のスケジュールを管理できる練習をした方がいい。」等とアドバイスをしてくれました。在校生は先輩たちが高校卒業後の進路を見据えて日々学習、生活していることを知り、自分の進路を考える参考になったと思います。また、その後卒業生・在校生の保護者の皆様が集い、保護者同士の情報交換会も開催いただきました。ありがとうございました。



夏休み進路学習会の様子です

8組、各学年、学習会を実施しました

夏休み期間中、8組、各学年で学習会を開きました。生徒たちは1学期の復習や自分の苦手な教科など、自分で決めた学習を真剣に取り組んでいました。特に、3年生は、入試を見据えて中学1年生から復習をしたり、面接の練習をしたりしている生徒もいました。あと少しで夏テスト(9月17、18日実施)もあります。風邪等に気を付けて、頑張ってくれることでしょう。



夏休み中の学習会の様子です

「席書大会」に参加しました

8月17日(月)、寛政中学校で「席書大会」(せきしょたいかい)が開かれました。この大会は参加希望者の中学生が区ごとの会場に集まり、硬筆、毛筆の部門に分かれて、学年ごとに決められた課題を1時間で書きます。生麦中学校からは9名が参加しました。静まり返った教室で、書に向き合う姿は素晴らしかったです。



席書大会(鶴見区)の様子です
硬筆、毛筆の部門に分かれて書いています

「英語弁論大会」に出場しました

夏休みの間、横浜市西公会堂にて2つの英語弁論大会が行われました。「第77回横浜市中学校英語弁論大会」には3年の代表生徒が参加しました。タイトルは「Concentrate On The Things Before You」、「目の前にあることに集中しよう」という意味です。「あなたはピンチの時どうしますか」とみんなに問いかけ、自身の経験をもとに語りかけていました。「高円宮杯第78回全日本中学校英語弁論大会神奈川県予選・横浜ブロック予選会」にも3年の代表生徒が出場しました。タイトルは「A Seed of Success」、「成功の種」です。これまで取り組んできた部活動から、自分は何を学んだのか、人が成長するためには何が大切なのかを伝えてくれました。二人のスピーチは「風歌祭」のときにみなさんに聞いてもらう予定です。楽しみにしてください。

生徒のみなさんへ

長かったようで短かった夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。

始業式では、冬休みまでの登校81日間を大切に過ごしてほしいという話をしました。自分が挑戦したいこと、頑張りたいことを見つけ、自分のペースで一歩ずつ前に進んでください。また、2学期の大きな行事である「風歌祭」についても話をしました。3年生のみなさん、「これが生中3年生だ!」というみなさんの力強く、堂々とした姿を見せてください。これまで学校を引っ張ってくれたみなさんだからこそできる合唱を、後輩や保護者、地域の皆様、そして教職員に届けてください。2年生のみなさんには、3年生から受け継いできた伝統を大切にしながら、「私たちもここまで成長しました!」と歌声で表現してほしいです。みなさんの努力と団結力が、きっと素晴らしい合唱につながることでしょう。1年生のみなさん、体育祭でしてくれた仲間と協力する力を生かし、クラスで一つの合唱を創り上げてください。そして、先輩たちの練習する姿や、歌声、表現からたくさんのことを学んでください。

2学期も、みなさんが一生懸命取り組む姿や、仲間と支え合いながら成長していく姿を見られることを楽しみにしています。今日からまた、一緒に頑張っていきましょう。よろしくお願いします。